

免疫学実習

科目到達目標: 基本的な免疫学の手法の原理を理解し、実践できるレベルまでその技術を修得する。

科目責任者(所属): 吉野 三也(免疫学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1～4	10/3(月)～	3・4	生命科学 科実習室	免疫担当器官の解剖	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	免疫担当器官の位置・性状を確認し、細胞の回収法を修得する。	マウス、骨髄、胸腺、末梢リンパ節、脾臓
5～20	未定	2～4	生命科学 科実習室	ハイブリドーマの腹水化と抗体精製	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	抗体の産生と精製法を修得する。	モノクローナル抗体、ハイブリドーマ、ヌードマウス
21～24	未定	2～4	生命科学 科実習室	蛍光抗体染色法	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	フローサイトメーターの原理を理解し、使用法を修得する。	細胞浮遊液、フローサイトメトリー、蛍光抗体
25～36	未定	2～4	生命科学 科実習室	ヒツジ赤血球凝集反応	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	抗原感作と抗原抗体反応を理解し、検出法を修得する。	抗原免疫、特異的抗体、凝集反応
37～40	未定	2～4	生命科学 科実習室	論文抄読	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	最新の一流研究を原著で読解できる。	
41～45	未定	2～4	生命科学 科実習室	論文抄読	吉野 三也 林 眞一 村田 暁彦	免疫学	最新の一流研究を原著で読解できる。	

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5, 6

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

評価: レポート50%、実習に取り組む態度50%